

## 1. 皆様へ

Studyaid D.B. 数学入試シリーズも、99年度版ではや4年目を迎えることとなりました。これも多くの先生方からご支持を頂いた賜物です。心よりお礼申し上げます。先生方にお使い頂ければ頂くほど様々なご意見ご要望を頂き、これらをもとに可能な限り機能面に反映してまいりました。そこで今回は先生方からお寄せいただいたご質問にお答えする形で、Studyaid D.B.99の裏ワザ特集をお送りいたします。

## 2. 裏ワザ特集

たくさんのご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。今後もいろいろなアイデアやご感想を、お待ちしております。ご不明な点やご要望がありましたら、弊社の営業員へお申し出ください。

»»» レイアウト画面で »»»

**【裏ワザ・1】 「注意書きをユーザー問題で作り、プリントの1問目はテストにおける注意事項としたい。そこだけ問題番号は不要なのだが……」**

→ プリントの1問目をヒントや注意にあてる場合、レイアウト上の、2問目の問題が1番となります。Studyaid D.B. 99には、2問目以降から番号をふれる機能がありますので、ご利用ください。

【操作手順】

- ① 問題を選択しレイアウトした後、上部ツールバーの[スタイル]ボタンを左クリックし、[その他]タブを左クリック。
- ② 問題開始番号を「0」と入力。
- ③  0番を表示する の  のチェックを外す。  
[問題番号/タイトル]タブで  問題番号をつける の  にチェックがついていることを確認。
- ④ [OK]ボタンを左クリック。

**【裏ワザ・2】 「去年のプリントと同じ範囲・レベルで異なるプリントを作成したいのだが……」**

→ Studyaid D.B. シリーズには類問検索という機能があり、レイアウトされたうちの任意の問題と同条件で再検索を行うことができます。検索された問題を選択し追加もしくは差替えることができます。

【操作手順】

- ① レイアウト上の、任意の問題(データベース問題)を左クリック。
- ② メニューが表示されるので[類問追加]もしくは[類問差替]を左クリック。
- ③ [検索結果表示一覧]画面が表示される(選択した問題と同条件下で検索)  
実用プリント例集や古いプリント用紙の問題差替えにご利用ください。

### »»»問題作成エディタで»»»

〔裏ワザ・3〕 「数式のボタン入力は簡単だけど、マウスとキーボードを併用するの  
は面倒……」

- Studyaid D.B.99では、ショートカットキーがますます充実いたしました。より簡便に操作をすすめることができます。

#### 【主な操作とショートカットキー】

問題作成エディタで、左側に示したキーを押すと右側の操作が行われます。

■ <b>[Ctrl]+[1]</b>	添え字(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[2]</b>	BOX(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[3]</b>	分数・ルート(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[4]</b>	括弧(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[5]</b>	行列(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[6]</b>	ベクトル(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[7]</b>	関数(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[8]</b>	$\Sigma \cdot \int$ (数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[9]</b>	矢印(数式)のメニューを表示
■ <b>[Ctrl]+[0]</b>	位置あわせ(複数行)のメニューを表示
* メニューを表示したあと、↑↓キーでボタンを選択。 <b>Enter</b> で確定。	
■ <b>[Ctrl]+[M]</b>	数式入力開始/終了(確定)
■ <b>[Ctrl]+[E]</b>	図形編集開始
■ <b>[Ctrl]+[T]/[Ctrl]+[Q]</b>	文章入力開始
■ <b>[Ctrl]+[C]</b>	コピー
■ <b>[Ctrl]+[V]</b>	貼り付け(ペースト)
■ <b>[Ctrl]+[X]</b>	切り取り
■ <b>[Ctrl]+[Z]</b>	元に戻す(アンドゥ)
■ <b>[Del]/[Delete]</b>	削除(デリート)
■ <b>[Esc]</b>	操作取り消し

〔裏ワザ・4〕 「よく使う分数やべき乗までボタンで入力するのは面倒……」

- 更に操作手順を減らすため、/を分数、^をべき乗、\_を下付き添え字として入力することができます。

#### 【操作手順】

- ① 上部ツールバーの[表示]→[数式プロパティ]を左クリック。
- ② [簡単入力時のキーの扱い]タブを左クリックして前面に出し、  
/を分数、^をべき乗、\_を下付き添え字の入力として扱う  
の  にチェックをつける。
- ③ OKボタンを左クリック。
- ④ 数式入力時、"/"を入力すると分数に、"^"を入力するとべき乗に、"\_ "を入力すると下付き添え字に、自動的に変換される。

裏ワザ・5

「数式中、自動的に教科書フォントに変わるのは便利だけど、 $\text{n}P_r$ はどうやって入力するの？」

→ Studyaid D.B.で数式を入力すると、自動的に教科書フォントが選択されます。 $\text{n}P_r$ の“P”など、数式中のローマン体は下記のように入力します。

【操作手順】

- ① **Ctrl**キーと**①**キーを押し、添え字(数式)のメニューを表示。
- ② **↓**キーを押して ボタンを選択し、**Enter**キーを押す。
- ③ “n”と“r”を入力。
- ④ **←**キーを押し、“P”的入力領域の直前にカーソルをあわせる。
- ⑤ 上部ツールバーの **数研AUTO書体▼** を **ローマン▼** に変更。
- ⑥ “P”と入力して**Enter**キーで確定。

裏ワザ・6

「穴埋め問題はどのようにして作成すればよいですか？」

→ Studyaid D.B.は印刷時、黒で描かれたものを問題、ピンクで書かれたものを答えとして認識します。これをを利用して穴埋め問題を作成しましょう。

【操作手順】

- ① **Ctrl**キーと**②**キーを押し、BOX(数式)のメニューを表示。
- ② **↓**キーを押して ボタンを選択し、**Enter**キーを押す。
- ③ 画面上部の をピンク色に設定。
- ④ 答え部分をピンク色で入力し**Enter**キーで確定。

BOX部分(枠)は黒色で、数値はピンク色で表示されます。印刷時、問題のみを選択するとBOXのみ、問題+答を選択すると答えも印刷されます。

裏ワザ・7

「見た目に楽しいプリントが作れるといいのだが……」

→ 部品集をご利用ください。図やイラストが入っているとプリントの印象も変わります。99年版では、少しではありますが部品集としてイラストをご用意しました。また、先生がお作りになった図やイラストも部品として登録していただけます。

【操作手順】

- ① 画面上部ツールバーの **部品**ボタンを左クリック。
- ② 部品ファイル一覧の部品名を左クリック。右側に部品が表示される。
- ③ OKボタンを左クリック。画面上に部品が表示されるので、移動や再編集を行う。

収録されている部品



着目!

注目!

